

創立七〇周年記念号「二一世紀日本の法と政治」の発刊に寄せて

神奈川大学法学会

一九二八年に、神奈川大学の前身である横浜学院が創立されたとき、既に法学科が設置されていたので、本学の法学部は通算すると創立七〇周年を迎えたことになる。充実した図書館を擁し、旺盛な研究意欲をもった教員により構成される法学部は、法曹界をはじめ行政・実業などの各界で活躍する多数の卒業生を送り出すことができたが、ここに七〇年に亘る栄えある過去における研究と教育を回顧するとともに、二一世紀に向けた展望を行うため、ここに記念号「二一世紀日本の法と政治」を刊行する次第である。

第三三卷第一号は、当初の企画を大幅に縮小せざるを得なかったとはいえ、邦文論文4篇および欧文論文4篇から成る力作である。神奈川法学は、この良き機会に大いなる発展のために、長い伝統のある旧来の誌面を改め、装幀も一新して刊行することにした。これをもって、さらに本誌の一層の充実を期したい。